

江東区議会議員

鈴木あやこ

2015年6月号 Vol.28

- 議会報告① 江東区議会第2回臨時会報告
- 新会派結成のお知らせ～維新・民主・無所属クラブ
- 鈴木あやこの所属委員会
- 議会報告② 江東区議会第2回定例会報告
- 鈴木あやこの議会質問：「江東湾岸エリアのまちづくり」
- 鈴木あやこの実績と政策
- 鈴木あやこ区政報告座談会「あやこcafé」のご案内

鈴木あやこのプロフィール

1975年2月18日生まれ。成城大学卒業後、(株)NTTドコモ勤務。猿江、潮見の居住を経て、豊洲在住。働く若い世代を代弁する女性議員が不在、という江東区議会の構成に問題意識を持ち、在職中に早稲田大学大学院で政策を学び、2011年江東区議会議員に初挑戦・初当選。最年少女性議員として、待機児童問題、子育て・介護など、ワーク・ライフ・バランス政策に注力。インターネットによる情報発信や、対話型の区政報告会「あやこcafé」の毎月実施など、「区政の見える化」を推進。

2015年 江東区議会議員選挙にて2期目の当選。

★所属委員会（2014年度）

- 区民環境委員会 副委員長／医療・介護制度特別委員会 委員
- 青少年問題協議会委員／江東区防災協議会 委員

★マニフェスト大賞 副実行委員長 ★趣味：料理・まち歩き・水辺歩き

鈴木あやこホームページ（PC版） <http://www.suzukiayako.com>

鈴木あやこホームページ（携帯版） <http://www.suzukiayako.mypj.jp>

Facebook（鈴木綾子） <https://www.facebook.com/suzukiayako2011>

Twitter https://twitter.com/ayako_suzuki



議会報告① 江東区議会第2回臨時会報告～議会構成が決定しました～

5月25日に、改選後初となる、江東区議会第二回臨時会が開催され、江東区議会の新体制が決定されました。議長には、山本香代子議員が、副議長には佐竹としこ議員が選挙の結果それぞれ選出されました。

新会派「維新・民主・無所属クラブ」を結成しました

江東区議会が、4月の区議会議員選挙で改選され、この5月からは新たな会派「維新・民主・無所属クラブ」の一員となりました。区民の方々の目線に立ち、4年間の任期を務めてまいりますので、宜しくお願いします。



前列右から：鬼頭たつや・福馬恵美子・鈴木あやこ・やしきた綾香
後列右から：板津道也・徳永雅博・白岩忠夫・鈴木清人・吉田要

鈴木あやこの所属委員会

常任委員会は、区民環境委員会 副委員長
特別委員会は、医療介護制度特別委員会
に所属いたします。区民目線でしっかりと頑張ります。

会派結成のご挨拶

4月の区議会議員選挙では、区民の皆様からの力強いご支援を頂き、厚く御礼を申し上げます。わが会派は、慣例や慣習にとらわれない区民目線に立った議会活動を行うため、維新の党・民主党・無所属議員の9名で結成された新会派です。江東区長期計画に即して、5年後の2020年東京オリンピック・パラリンピックを視野に入れ、魅力的なまちづくりにより一層取り組む必要があります。子どもたちが未来に希望を持ち、高齢者や障害者が安心して暮らせる地域づくりを目指してまいります。

江東区議会 維新・民主・無所属クラブ 主要政策

- こうとう学びスタンダードの推進による子どもたちの学力・体力向上
- 保育園の待機児童の解消と、多様な保育サービスの整備充実
- 高齢者の多様なニーズに対応する地域包括ケアシステムの確立
- 南北交通網の整備促進（地下鉄8号線豊洲～住吉間の延伸・JR越中島線の有効利用を実現）
- 防災都市・江東の実現に向けた安全安心のまちづくり

鈴木あやこの議会質問（平成27年 第2回定例会）

江東区議会第2回定例会は、6月9日（火）～6月29日までの会期で開催中です。本会議の一般質問ほか、委員会に付託した各議案の審査、議案の採決などが予定されています。
鈴木あやこは、6月10日（水）の本会議にて、区政一般質問を行いました。質問の一部についてご紹介します。



1.江東湾岸エリアのまちづくりについて

(1) 豊洲新市場の整備について

質問： 来年11月に開業予定の豊洲新市場に併設される観光商業スペース「千客万来施設」で、事業者として予定されていた大和ハウス工業と、喜代村が相次いで撤退を表明し、建設計画が白紙に戻ったことで、市場との同時開場が危ぶまれる事態が発生している。

- ①千客万来施設に関して山崎区長が舩添都知事宛に提出した抗議文について今後の対応を伺う。
- ②豊洲新市場の場内施設と千客万来施設の同時開設について認識を伺う。

答弁：

- ①江東区は東京都に対し、今後の具体的な対応を、速やかに本区に報告し、公表するとともに、同時開設を実現するために全力を傾注することを強く申し入れたところであり、本区の意向が確実に実現されるよう、引き続き強く主張していく。
- ②そもそも千客万来施設の整備目的は、にぎわいの創出により地域のまちづくりや活性化に貢献することであり、その整備が豊洲地区のみならず臨海部全体のまちづくりに資することは言うまでもない。また千客万来施設は、豊洲新市場がその機能を果たすために必須の施設であると認識している。同時開設を都に強く求めていく。

(2) 水辺のまちづくりについて

質問： 豊洲新市場の整備が進む豊洲埠頭内の公園緑地について、区が民間事業者と連携し、魅力ある水辺空間の創出を目指した「豊洲埠頭内公園管理運営事業」が今年度から開始された。これまでの継続的な議会質問の実施により、東電堀の水辺の水辺活用については、水陸両用バスのスロープ整備や、民間事業者を活用した水辺のオープンカフェ、水上レストランなどの整備などが実現に向けて動いている。

- ①豊洲埠頭内公園の管理運営事業の進捗状況と、千客万来施設の事業者撤退による影響について伺う。
- ②豊洲埠頭内公園内に桜並木を整備し、世界に誇れる桜の名所としたいという住民アイデアの実現について伺う。
- ③豊洲埠頭内公園のまちづくりに、地域の声を取り入れるスキームが重要であるとするが区の考えは。

答弁：

- ①千客万来施設の整備時期に関わらず、平成29年度の事業開始を目指し、鋭意進めているところです。今年度は、管理運営事業者の公募に先立ち、民間事業者から広くアイデアや事業提案を募集する。現段階では、水陸両用バス用スロープが整備される予定となっており、その活用や、事業者提案によるカフェなどの飲食施設等の整備も視野に入れている。
- ②桜の植栽については、東京都が整備する中で要望し、可能な場所については植栽をしていきたいと考えている。
- ③事業者決定後、管理運営にあたっては、地域及び公園利用者の意見を十分に反映できる手法を考えていく。

鈴木あやこ 区政報告座談会 「あやこcafé」のご案内

江東区のまちづくりについて、みなさまとざっくばらんに対話する区政報告座談会「あやこcafé」6月は以下の日程で開催しますので、お気軽にお越しください！

第49回：平成27年6月24日（水）19:00～20:30 豊洲文化センター 第2会議室

鈴木あやこの政策

働く世代のワーク・ライフ・バランスを応援します！

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催で、中心区となり、50万都市に向けてめざましい発展を続ける江東区。
子どもたちやお年寄りが安心して暮らしていくためにも、現役世代が働きながら地域社会に関わりをもてるまちづくりを目指します！

- 1.仕事と子育ての両立～子どもたちの未来のために～
 - ①待機児童の解消▶おうち保育・サテライト保育など多様な手段を活用し、待機児童を解消します。
 - ②放課後支援の充実▶放課後支援を充実し、子どもたちの安心できる居場所づくりと共働き家庭の「小一時間の壁」の解消につとめます。
- 2.高齢者施策の充実～お年寄りの元気と安心のために～
 - ①高齢者を地域で見守るまちづくり▶高齢者見守り支援事業を強化し、お年寄りが地域で安心して暮らせるまちづくりを推進します。
 - ②元気な高齢者の活躍支援▶元気な高齢者が地域で活躍できるよう、就業支援の充実や市民活動への参加を支援します。
- 3.2020年東京オリンピック・パラリンピックに対応した新しいまちづくりの推進
 - ①交通網の充実▶地下鉄8号線(豊洲～住吉間)の整備推進、水上交通など、交通網の充実をはかります。
 - ②水辺環境を活かした観光まちづくり▶江東区の内部河川・運河を活用し、世界に誇れる国際観光のまちづくりを推進します。
- 4.ICTを活用した区民サービスの向上～誰もが区政を身近に感じるために～
 - ①ICT(情報通信技術)を活用した区民サービスの向上▶子育て、教育、医療、防災分野にインターネットなどのICTを積極的に活用し、区政を身近に便利にします。
 - ②ICTを活用した区民参加のまちづくり▶「区民協働レポートシステム」を導入し、ICTを活用した区民参加の仕組みをつくります。

